

# フォー・ホースメン株式会社情報セキュリティ基本方針

平成 27 年 4 月 20 日  
フォー・ホースメン株式会社  
代表取締役社長 松尾建市

## 1 目的：

当社は、顧客満足の実現・向上のため、業務遂行における、信頼性向上に対する努力を継続し、以て業務を円滑に継続できるよう真摯に努力を払う。このため、情報セキュリティマネジメントシステムを導入運用し、また、同システムの改善を不断に行っていくものとする。

## 2 基本原則：

当社は、以下の情報資産を最重点に守ることを主眼として情報セキュリティマネジメントシステムを運営する。

1. 顧客（企業・団体）に関し、当社が業務上知り得た機密情報
2. 顧客（個人）に関する住所、電話番号、生年月日等の個人情報
3. 当社の業務運営に関わるすべての内部情報

情報を守る上での主な課題は以下と認識する。

1. 不正アクセスによる情報流出の防止
2. 部外者による物理的手段での情報流出の防止
3. 社内就労者による背任行為の防止
4. 情報セキュリティ上のリスクに対する不断の点検と迅速かつ適切な対応

対策方針の大意は以下の通り。

1. 情報セキュリティに関する社内責任体制を明確にし、対策を推進するための組織体制を整備する。
2. 全従業員に対し情報セキュリティに関する定期的な教育、啓蒙を行って全社一丸となって、情報資産を守る風土を作り実践する。
3. 情報セキュリティシステムの運営について、定期的な点検と評価を行い、必要に応じて適宜、組織的、技術的な対応をとる。
4. 法令、国が定める指針、関係する規定に対してはこれを厳密に遵守する。

以上